

豊かで 住みよい 町づくり



議会だより

VoL.

33

3月定例会

2009. 5. 1 発行

上 勝

主な内容

- 臨時議会 ————— 2
- 3月定例会 ————— 2 ▶ 4
- 一般質問 ————— 5 ▶ 9
- 写真で紹介
- まちのようす・編集後記 — 10

肖像権により写真は削除しました。

平成21年度 一般会計当初予算

26億7,200万円

❖ 当初予算の様子を家計に例えてみました ❖

収入

収入の種類	収入(円)	構成比(%)	平成21年度の歳入
給与	160,202	5.1	町税
預金取崩し	644,667	20.5	繰入金
雑収入 (パート収入等)	120,320	3.8	使用料・手数料 分担金・負担金 財産収入・諸収入 寄附金
前の年の節約	11,765	0.4	繰越金
親からの援助	1,176,471	37.5	地方交付税
	126,189	4.0	国庫支出金
	359,362	11.4	県支出金
	47,059	1.5	地方譲与税
	17,647	0.6	地方消費税 交付金
	17,376	0.5	その他の交付金
新しいローン	462,471	14.7	町債
計	3,143,529	100.0	

支出

支出の種類	支出(円)	構成比(%)	平成21年度の歳出
ローンの返済	502,871	16.0	公債費
家の購入・改築 車の購入など	795,782	25.3	普通建設事業費 災害復旧費
衣 食 費	538,957	17.1	人件費
自治会費・交際費 同好会費など	242,741	7.7	補助費等
子どもへの仕送り	190,770	6.1	繰出金
電気・水道・消耗品 など	602,202	19.2	物件費
教育費・医療費	188,640	6.0	扶助費
預金	42,362	1.3	積立金
家、車などの修繕費	15,956	0.5	維持補修費
生命・損害保険 など	11,853	0.4	投資及び出資金 貸付金
急な支出に備えて 準備	11,395	0.4	予備費
計	3,143,529	100.0	

年収の額は、町の21年度当初予算額を町の世帯数で割算したもの
21年度当初予算額 26億7,200万円
世帯数 850世帯
年収の額 3,143,529円

会 期 15日
開 会 平成21年 3 月 9 日
閉 会 平成21年 3 月23日

第2回 定例会

第1回 臨時会

平成21年度 一般会計の主なもの

- 町営住宅建設事業 2億1,306万1千円
- 国土調査事業 1億4,705万3千円
- 地域活性化・生活対策
臨時交付金事業 4,680万円

ふるさと・緊急
地域雇用創出事業

- 緊急雇用創出事業
事業費 1,490万円
雇用人数 15人
- ふるさと雇用再生特別
基金事業
事業費 2,400万円
雇用人数 7人

会 期
平成21年 2 月23 日

議案 1 号

上勝町地域活性化・生活
対策事業基金条例の制定
について

平成21年度 特別会計予算

- 国民健康保険(事業勘定) 2億8,120万円
- 介護保険 3億3,684万8千円
- 国民健康保険(診療施設) 1億8,761万2千円
- 福原診療施設 2,837万7千円
- 東地区簡易水道 3,770万円
- 西地区簡易水道 2,400万円
- いっきゅう地区簡易水道 1,400万円
- 奨学資金 252万1千円
- 老人保健事業 342万2千円
- 後期高齢者医療事業 3,556万8千円
- 高鉾財産区 65万円
- 福原財産区 70万円



大字正木
柏 木 俊 美

● 任期
平成21年 4 月1 日より
平成24年 10 月31 日まで
上勝町教育委員会委員
の任命に同意しました
(敬称略)



大字福原
仁 田 宗 男

● 任期
平成21年 7 月1 日より
平成24年 6 月30 日まで
人権擁護委員再任に
同意しました (敬称略)

議案 2 号

20年度一般会計補正予算歳
入歳出それぞれ1億7,56
2万9千円を追加し、28億
7,214万5千円とする

一般質問

町政を問う

3月定例会の一般質問には
5人が質問しました。



片山文昭 議員

放任遊休地を活用し 集落の再生を

問 現在も産業課の職員がこのことについて努力せられ数件の幹旋がなされていると聞いているが、今後高齢者が増える中、農作業の手が回らなくなり放任され荒廃地が増加すると思われる。これに対応するため庁舎内に専従職員を2、3名置き、放任荒廃地、今後発生すると思われる放任荒廃地および遊休地をリストアップして、地域の代表者等と協議しながら地主と売買または賃貸等の了解を得て、Uターン・イターン者等への紹介を行う。

農業法人等を設立し、Uターン者が農業体験をできる農地等を確保し、体験して貰い、農地等の幹旋をする。体験者の住宅については、現在使用されていない教員住宅等を利用し、体験当時は、収入もないので電気、水道代ぐらいでよいが、収入が見込めるようになれば、家賃を取ればよいのではないか。そうすることにより空き住宅の有効利用になるのではないか。

答 町長

専従職員を置く事は非常に難しい。しかし、町としては、集落再生に意欲的に取り組む集落について集落再生プラン作り、耕作放棄地の解消・有害鳥獣対策・空き家の幹旋等集落の住民に話し合って頂き、町は必要に応じてコーディネーター等を派遣する。

問

彩り公園内に、ヘリポート基地があるが、路面の状況が非常に悪く、また、彩り公園を美しくする会の会員が草刈り等し、管理をしてくれているが、間隔があるため草も大きくなる。救急患者がで、防災ヘリを要請してもヘリポート基地がこのような状態では、ストレッチャーに患者を乗せて運ぶことは困難かと思われる。それと取合道も凸凹ができ、通行に支障をきたしている。ヘリポートと併せてコンクリート舗装等の整備を早期に実施する考えはないか。

答 町長

本町の場合、県道の正木峠が、整備されるとヘリを要請している間に日赤病院等へ行く場合に近距離になるので、ヘリ基地の利用頻度が非常に低い、将来も非常に低い頻度になるのではないかと、言う事、現在のところ補助事業がない、過疎債も利用頻度が低いため対象とならない、今実施すれば純町費と言う事になる。これらを考えると一考を要すると思っており、これらを含めて今後検討したいと思っている。

彩り公園内の ヘリポートの整備は

平成20年度 一般会計補正予算

減額補正額 1億 992万8千円
総額 27億6,221万7千円

平成20年度 特別会計補正予算

国民健康保険（事業勘定）

追加補正額 52万6千円
総額 3億8,277万8千円

介護保険

追加補正額 422万円
総額 3億3,143万6千円

後期高齢者医療事業

追加補正額 448万5千円
総額 3,901万3千円

臨時会・定例会の主な質疑

20年度一般会計補正予算案に有機農業支援対策として740万円の修正動議案。

21年度一般会計当初予算案に有機農業支援対策として1,020万円の修正動議案。

いずれも1対6で否決。

有機農業は、上勝の新しい産業として期待されている。それを積極的に支援しようというのは否決議員も同様である。

しかし、修正案では、有機農業推進協議会との話し合いも行なわれていない。堆肥製造をするにしてもどれぐらいの規模が必要かも検討されていない。

また、町単独事業で行うよりも補助事業を利用した方が町の負担が少ない。国では農業振興のための新規事業を予定している。

これらを総合的に検討し、協議会等と話し合った上で、確実な予算案を出した方がよいという事で修正案は否決された。



明 本 恵 一 議員

ハコモノ行政から福祉へ

有機農業に具体的支援を

問 臨時交付金の基金を使い有機肥料製造設備をつくり指定管理方式で運用しては。

答 産業課長 議員提案は、システムの構築には可能だが農家の需要・維持費・規模など検討が必要。推進協議会等と協議しすすめる。

問 JAS認定取得者に報奨金を支給し激励するようにしてはどうか。

答 産業課長 JASのメリット等、情報が行われていない。熱心に研究しているが、ここまでやる人は本当にいるのか状況を見て検討する。

問 この事業も、有害鳥獣からの防護が不可欠。囲い材料を補助すべきではないか。

答 産業課長 集落単位で実施したい。21年度補助事業として500万円で防護柵材料費の90%を補助する。

問 町はその他に支援策を考えているか。

答 産業課長 国の補助金で前年同様、堆肥製造・栽培・販売までのシステム構築が必要だ。

彩り産業の現状と発展の方向を問う

問 農家は約16万円を投資し、パソコンを新規購入した。その効果は、売り上げと農家所得は増えたか。

答 産業課長 パソコンを更新し1年半たった、パソコン件数は58から122になった。農家数は204戸から4戸増えた。売り上げは19年は前年対比で8%伸びた。これは、香酸柑橘・葉ワサビと一休茶屋の売り上げを入れたためだ。農家所得は解らない。

問 彩で生活できる農家は、何パーセントか。収入ランク別農家数を問う。

答 産業課長 町の認定農家の基準は大体280万円である。これと考えて300万円以上の収入がある農家は19年度において大体1割、20戸程度

だ。また、売り上げ100万円以上は3割、未滿は7割だ。総農家数は401戸、うち彩り農家は208戸だ。

高齢者いじめを改め福祉増進を

問 「テレビインターネット」は誰一人していない。ネット接続料を通帳引き落としさせている。高齢者に冷酷、無謀だ。直ちに交渉し是正すべきだ。

答 町長 I・R・U契約はあと7年。契約が切れる1年前には決める。

問 役場のパソコン55台を全部更新しようとしている。(予算は1,600万円)これを中止し、高齢者のユニバーサル・サービス(テレビを見る費用)補助に当てるべきだ。

答 町長 不況でメーカー在庫が増え安く買える。ユ

ニバーサル・サービスにはまわせない。

問 ボランティアアタクシーは200円上がったまま。町は補助金を出して高齢者負担を軽減すべきだ。

答 町長 タクシー料金はボランティアのため半額だ。補助の考えはない。高齢者は若者よりさまざまな年金がありお金を持っている。本当に困った人は生活保護がもらえる。

中学校卒業まで医療費無料化を

問 神山、佐那河内、阿南市など、周辺自治体でも、また全国でも、群馬県は全県下無料化した。是非無料化に踏み切るべき時だ。

答 住民課長 中学校卒業時まで拡大すると追加費用は78万円位若者定住への効果を見すえ視野に入れる。

いっきゅう茶屋の2階の経営は

問 いっきゅう茶屋2階の過去5年間の経営状況を教えてほしい。

答 産業課長 利用者は15年が1万3,414人、20年が1万4,840人で1,426人増加。売り上げは600万円程度で大きくは伸びていない。赤字経営となる可能性もある。

問 詳細な数字は個人情報になるので公表できない。いっきゅう茶屋運営協議会が報告をすべて出すことになっている。内容を発表するのが当然ではないか。

答 産業課長 2階は協議会の会員が経営しているので個々の所得となってくるので公表しないでくれという要望だ。

チップ用木材がキロ5円に！

問 2月広報で呼びかけたチップ用木材、キロ3円の持ち込みは、現在までに(3月時点)どれくらいあったか。

答 産業課長 1件、2万3,930キロだ。

答 産業課長 入手先は従来どおりだが本年度は美しい森林づくり整備交付事業の活用で道路周辺の間伐材を働もくさんが搬出するという事業を行う。

また、町単で間伐材持ち込みに、キロ当たり2円補助をして、キロ5円になる。今後広報紙に掲載して住民に浸透させていきたい。供給量は600トンを目前にしている。



渡 部 厚 子 議員

問 21年度の入手先及び供給量の予定は。

学童保育を高鉾公民館に移転しては

問 学童保育は老人福祉センターに入っているが、下水が詰まって風呂場に黒い水が溜まっている。修繕は大きがかりになるといふことで、そのままになっている。今回高鉾公民館を改築、もしくは新築するという案が出ている。学童保育もそちらへ移転すれば良いのではないか。

答 町長 原因は繊維詰まっているのだが、鉄管を掘り返すので相当お金がかかる。

その他、雨降り等に別の量の部屋を使用したいという話もある。移転先で一番いいのは学校の校庭内だが、承諾が得られなかった。慎重に検討していきたい。

給食に遺伝子組換え食品の混入は



上勝の大豆でとうふを作ろう

問 遺伝子組換え食品は子孫が絶える可能性、またアレルギーの危険性もあることが解ってきた。遺伝子組換え食品は給食に使われているのか。

答 教育長 食材の注文時に遺伝子組換え食品でないものを指定し、納入時に表示の確認をしている。今後も組換え食材は使用しないよう努めたい。

問 偽装表示が多いので表示を信じていては手遅れになる。例えば、大豆、小麦粉、片栗などは国産でなければ殆どが遺伝子組換えだ。できるだけ予防手段をとってほしい。

答 教育長 国内産になると高額になるものが多いので難しい面もあるが、上部団体等の協力も得ながら、できるだけ遺伝子組換えでない食品を使っていきたい。



鹿島國男 議員

農業を始める人に支援は

問 上勝町で農業を始める人に、どのような補助制度があるか。

答 産業課長

- 1、開墾費用には補助制度はない。
- 2、園内作業道には、事業費50万円以上で3戸以上、県30%、町10%の補助がある。今年1件受付した。
- 3、農業機械等については、産業課へ問合わせを。
- 4、異業種からの参入については、導入費の30%以内、50万円のどちらか低い額。
- 5、香酸柑橘の苗木補助は、認定農業者は80%、一般は50%。
- 6、いりどり苗木の補助は、2万円以上、詳しくは広報4月号を。
- 7、住宅希望者は、建設課へ問合わせを。
- 8、作物については町に指導者はいないので、いりどり支援センター・県農業支援センター・JAか、県東部農林水産局へ問合わせを。
- 9、先進地視察については、旅費の100%以内で支援している。
- 10、国、県の補助事業については、ホームページを見てください。



鳥獣害防止柵

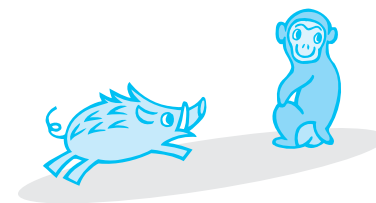
鳥獣害対策は

問 鳥獣害対策の防止柵の補助は。

答 産業課長

町では、どのような柵を作るかは未定だが、今年度、材料費として50万円を予定している。

これは、国が1/2、町が4/10、地元が1/10負担し、柵は集落単位で設置し、維持管理は地元です。
どのような計画をたてているか公募したい。



定住政策をたずねる

問 上勝町として定住政策は必要と思うがどのような方策を考えているか。

答 町長 都市部ではたくさん住宅ストックがあるが、上勝には不動産屋がないため自ら建設を行い後も運営しているところである。

問 空き住宅の斡旋等必要と思われるがどのように考えているか。

答 町長 空き住宅の斡旋については今まで何件かは町の職員も紹介し、地域の人たちにも斡旋をしていただいた。又、民間同士が取り引きし、移住していただいているケースもある。

空き家とか農地は個人資産なので非常に難しいが集落再生と絡め、町職員か、第3セクターでするのか、どこまでやるべきかを決めて体制を整えていきたい。

答 町長 1戸、2戸の開発は難しい。過去に福川、南岡も紹介いただいできた。場所があれば紹介をいただき集落再生のかたちで宅地造成も考えていきたい。

問 宅地造成、住宅用地等の斡旋はどのように考えているか。



藤田欣宏 議員



公営住宅予定（旧老人ホーム）

町道の草刈

問 町道（2級その他）の草刈は高齢化社会により、草刈維持作業等が難しくなると思われるがどのように捉えているのか。

答 町長 修路工夫さん、環境管理員さんは人事の関係でおかない。ここ2、3年は国の緊急雇用対策事業を活用し、町道の維持補修をおこなう。その後については地域の方か、建設業者に委託か、何らかの方法を検討する。

簡易水道の一本化計画

問 3事業の水道一本化はどのように流れていくのか。

答 建設課長

厚生労働省の通達（19年6月）で統合するよう指導があり、町内の東簡水、西簡水、いっきゅう簡水と南岡地区水道組合で事業統合し、一本化する統合計画書を策定して21年度中に提出する。この統合は管の接続でなく、管理運営は町が行うのと料

問 傍示の集落内で水道の恩恵が受けられない。特認事業等の道はないのか。

答 建設課長

先程の統合計画書に基づいて区域内での加入要望戸数、補助金の枠、財源等の条件が必要である。



写真で紹介 まちのようす



春の交通安全運動（福原）



トボス彩（野尻）



朝採り上勝野菜の販売（小松島）



きもので遊山（旭）



治山事業（櫻原谷川）



パソコン教室（月ヶ谷温泉）



五月雨をあつめて
早し最上川
若葉が映える時期です。
平成21年一般会計予算
26億円余り景気対策とし
て大きな予算となりました。
百年に一度の経済不
況の中でいかに本町を活
性化できるかが重要な事
です。
初夏に向かって、体に
気をつけてがんばって下
さい。
（阪松）

編集後記